

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																			
建学の精神		知性																	
教育理念		人間性																	
学力の3要素と情意		知識・技能							自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意						
教育目標		幅広い教養							高度な知識と技能		チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観				
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身に付け、医療機関における診療放射線技師としての国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	診療放射線技師に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。							g. 自ら診療放射線技術科学・情報科学に関して課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、診療放射線技師として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。						
		b. 文化・社会・科学と診療放射線技師のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 診療放射線技術科学分野の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。			d. 専門基礎相当						e. 専門		f. 診療放射線の現場で活用できる基本的技能を修得している。		i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		
評価の対象とする主な責務		知識・技能		知識					技能		課題探究力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情意				
主な教育方法		座学		講義					演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ				
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験			知識確認試験、レポート		評価尺度に基づいたレポート・技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート		発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート、行動観察				
4年次									HR-a401	診療放射線学総合演習☆	HR-f401	臨床実習Ⅱ☆	卒業研究☆	HR-h401	臨床実習Ⅱ☆	HR-l401	臨床実習Ⅱ☆		
医療人能力教育			HR-b301	キャリアプランニング	HR-g301	診療放射線技術と研究	HR-d301	臨床医学概論☆	HR-e301	核医学検査技術Ⅱ☆	HR-f301	放射線安全管理学実習☆	HR-g301	診療放射線技術と研究	HR-h450	実践で学ぶ多職種連携	HR-h450	実践で学ぶ多職種連携	
3年次								HR-b302	核医学概論☆	HR-c302	放射線治療技術Ⅱ☆	HR-d302	実践臨床画像学実習Ⅰ☆	HR-e302	実践臨床画像学実習Ⅰ☆	HR-f302	実践臨床画像学実習Ⅰ☆	HR-g302	実践臨床画像学実習Ⅰ☆
								HR-b303	臨床薬理学☆	HR-c303	放射線治療技術学演習☆	HR-d303	実践臨床画像学実習Ⅱ☆	HR-e303	実践臨床画像学実習Ⅱ☆	HR-f303	実践臨床画像学実習Ⅱ☆	HR-g303	実践臨床画像学実習Ⅱ☆
								HR-b304	医療安全管理学☆	HR-c304	放射線安全管理学☆	HR-d304	臨床実習Ⅰ☆	HR-e304	臨床実習Ⅰ☆	HR-f304	臨床実習Ⅰ☆	HR-g304	臨床実習Ⅰ☆
医療人能力教育								HR-b305	画像診断学☆	HR-c305		HR-d305	臨床実習Ⅰ☆	HR-e305	キャリアプランニング	HR-f305	臨床実習Ⅰ☆	HR-g305	臨床実習Ⅰ☆
2年次		HR-a201	医療英語の基礎A					HR-d201	病理学☆	HR-e201	画像解剖学☆	HR-f201	医療画像情報学実習☆	HR-g201	診療放射線技術と研究	HR-h350	事例で学ぶ多職種連携	HR-h350	事例で学ぶ多職種連携
		HR-a202	医療英語の基礎B					HR-d202	応用数学☆	HR-e202	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-f202	X線画像機器工学実習☆	HR-g202	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
		HR-a203	Advanced Medical EnglishⅡ					HR-d203	医用電子工学実習☆	HR-e203	医用画像機器工学☆	HR-f203	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g203	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d204	医用工学演習☆	HR-e204	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f204	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g204	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d205	放射線計測Ⅱ☆	HR-e205	医用画像技術Ⅰ☆	HR-f205	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g205	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d206	放射線科学実験☆	HR-e206	診療画像技術学☆	HR-f206	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g206	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d207	画像検査学☆	HR-e207	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f207	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g207	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d208	核医学検査工学☆	HR-e208	医用画像技術Ⅰ☆	HR-f208	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g208	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d209	核医学検査技術Ⅰ☆	HR-e209	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f209	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g209	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d210	放射線治療機器工学☆	HR-e210	医用画像技術Ⅰ☆	HR-f210	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g210	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d211	放射線治療技術Ⅰ☆	HR-e211	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f211	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g211	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d212	医療画像情報学Ⅱ☆	HR-e212	医用画像技術Ⅰ☆	HR-f212	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g212	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d213	医療画像情報学演習☆	HR-e213	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f213	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g213	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
								HR-d214	放射線安全管理学☆	HR-e214	医用画像技術Ⅰ☆	HR-f214	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g214	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
医療人能力教育								HR-d215	臨床検査学☆	HR-e215	医用画像技術Ⅱ☆	HR-f215	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g215	医用電子工学実習☆	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携	HR-h350	実践で学ぶ多職種連携
1年次		HR-a101	英語Ⅰ☆	HR-b101	グローバルヘルスと日本	HR-c101	数学☆	HR-d101	解剖学☆	HR-e101	放射線科学技術論☆	HR-f101	X線画像機器工学概論☆	HR-g101	医用電子工学概論☆	HR-h101	放射線安全管理学☆	HR-i101	放射線安全管理学☆
		HR-a102	英語Ⅱ☆	HR-b102	心と医療	HR-c102	物理学☆	HR-d102	解剖学演習☆	HR-e102	X線画像機器工学概論☆	HR-f102	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g102	医用電子工学概論☆	HR-h102	放射線安全管理学☆	HR-i102	放射線安全管理学☆
		HR-a103	英語コミュニケーションA	HR-b103	法と医療	HR-c103	化学☆	HR-d103	生理学☆	HR-e103	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-f103	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-g103	医用電子工学概論☆	HR-h103	放射線安全管理学☆	HR-i103	放射線安全管理学☆
		HR-a104	英語コミュニケーションB	HR-b104	経済と医療	HR-c104	生物化学☆	HR-d104	生化学☆	HR-e104	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-f104	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g104	医用電子工学概論☆	HR-h104	放射線安全管理学☆	HR-i104	放射線安全管理学☆
		HR-a105	中国語Ⅰ	HR-b105	社会保険と医療	HR-c105	情報リテラシー☆	HR-d105	電気・電子工学基礎☆	HR-e105	基礎診療画像技術学☆	HR-f105	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g105	医用電子工学概論☆	HR-h105	放射線安全管理学☆	HR-i105	放射線安全管理学☆
		HR-a106	中国語Ⅱ	HR-b106	社会と病	HR-c106	スポーツと健康	HR-d106	放射線生物学☆	HR-e106	基礎診療画像技術学Ⅰ☆	HR-f106	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g106	医用電子工学概論☆	HR-h106	放射線安全管理学☆	HR-i106	放射線安全管理学☆
		HR-a107	Advanced Medical EnglishⅠ	HR-b107	人を学ぶ	HR-c107	スポーツの科学	HR-d107	医用物理学基礎	HR-e107	基礎診療画像技術学Ⅱ☆	HR-f107	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g107	医用電子工学概論☆	HR-h107	放射線安全管理学☆	HR-i107	放射線安全管理学☆
								HR-d108	放射線物理学Ⅰ☆	HR-e108	基礎診療画像技術学Ⅲ☆	HR-f108	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g108	医用電子工学概論☆	HR-h108	放射線安全管理学☆	HR-i108	放射線安全管理学☆
								HR-d109	放射線物理学Ⅱ☆	HR-e109	基礎診療画像技術学Ⅳ☆	HR-f109	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g109	医用電子工学概論☆	HR-h109	放射線安全管理学☆	HR-i109	放射線安全管理学☆
								HR-d110	放射化学☆	HR-e110	基礎診療画像技術学Ⅳ☆	HR-f110	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g110	医用電子工学概論☆	HR-h110	放射線安全管理学☆	HR-i110	放射線安全管理学☆
								HR-d111	放射化学演習☆	HR-e111	基礎診療画像技術学Ⅳ☆	HR-f111	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g111	医用電子工学概論☆	HR-h111	放射線安全管理学☆	HR-i111	放射線安全管理学☆
								HR-d112	放射線計測Ⅰ☆	HR-e112	基礎診療画像技術学Ⅳ☆	HR-f112	X線画像機器工学Ⅲ☆	HR-g112	医用電子工学概論☆	HR-h112	放射線安全管理学☆	HR-i112	放射線安全管理学☆
医療人能力教育（医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、徳心などを含め備えている。）		HR-b150	臨床医への招待	HR-c150	医療・福祉の支えと制度	HR-d150	解剖学	HR-e150	放射線科学技術論☆	HR-f150	X線画像機器工学概論☆	HR-g150	医用電子工学概論☆	HR-h150	放射線安全管理学☆	HR-i150	放射線安全管理学☆	HR-j150	放射線安全管理学☆
		HR-b151	人々の生活と医療	HR-c151	人々の生活と医療	HR-d151	解剖学	HR-e151	X線画像機器工学概論☆	HR-f151	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g151	医用電子工学概論☆	HR-h151	放射線安全管理学☆	HR-i151	放射線安全管理学☆	HR-j151	放射線安全管理学☆
		HR-b152	医療人能力実践Ⅰ（学科プロジェクト）	HR-c152	医療人能力実践Ⅰ（学科プロジェクト）	HR-d152	解剖学	HR-e152	X線画像機器工学概論☆	HR-f152	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g152	医用電子工学概論☆	HR-h152	放射線安全管理学☆	HR-i152	放射線安全管理学☆	HR-j152	放射線安全管理学☆
		HR-b153	医療人能力実践Ⅱ（学科プロジェクト）	HR-c153	医療人能力実践Ⅱ（学科プロジェクト）	HR-d153	解剖学	HR-e153	X線画像機器工学概論☆	HR-f153	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g153	医用電子工学概論☆	HR-h153	放射線安全管理学☆	HR-i153	放射線安全管理学☆	HR-j153	放射線安全管理学☆
		HR-b154	医療人能力実践Ⅲ（学科プロジェクト）	HR-c154	医療人能力実践Ⅲ（学科プロジェクト）	HR-d154	解剖学	HR-e154	X線画像機器工学概論☆	HR-f154	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g154	医用電子工学概論☆	HR-h154	放射線安全管理学☆	HR-i154	放射線安全管理学☆	HR-j154	放射線安全管理学☆
		HR-b155	医療人能力実践Ⅳ（学科プロジェクト）	HR-c155	医療人能力実践Ⅳ（学科プロジェクト）	HR-d155	解剖学	HR-e155	X線画像機器工学概論☆	HR-f155	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g155	医用電子工学概論☆	HR-h155	放射線安全管理学☆	HR-i155	放射線安全管理学☆	HR-j155	放射線安全管理学☆
		HR-b156	医療人能力実践Ⅴ（学科プロジェクト）	HR-c156	医療人能力実践Ⅴ（学科プロジェクト）	HR-d156	解剖学	HR-e156	X線画像機器工学概論☆	HR-f156	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g156	医用電子工学概論☆	HR-h156	放射線安全管理学☆	HR-i156	放射線安全管理学☆	HR-j156	放射線安全管理学☆
		HR-b157	医療人能力実践Ⅵ（学科プロジェクト）	HR-c157	医療人能力実践Ⅵ（学科プロジェクト）	HR-d157	解剖学	HR-e157	X線画像機器工学概論☆	HR-f157	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g157	医用電子工学概論☆	HR-h157	放射線安全管理学☆	HR-i157	放射線安全管理学☆	HR-j157	放射線安全管理学☆
		HR-b158	医療人能力実践Ⅶ（学科プロジェクト）	HR-c158	医療人能力実践Ⅶ（学科プロジェクト）	HR-d158	解剖学	HR-e158	X線画像機器工学概論☆	HR-f158	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g158	医用電子工学概論☆	HR-h158	放射線安全管理学☆	HR-i158	放射線安全管理学☆	HR-j158	放射線安全管理学☆
		HR-b159	医療人能力実践Ⅷ（学科プロジェクト）	HR-c159	医療人能力実践Ⅷ（学科プロジェクト）	HR-d159	解剖学	HR-e159	X線画像機器工学概論☆	HR-f159	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g159	医用電子工学概論☆	HR-h159	放射線安全管理学☆	HR-i159	放射線安全管理学☆	HR-j159	放射線安全管理学☆
		HR-b160	医療人能力実践Ⅸ（学科プロジェクト）	HR-c160	医療人能力実践Ⅸ（学科プロジェクト）	HR-d160	解剖学	HR-e160	X線画像機器工学概論☆	HR-f160	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g160	医用電子工学概論☆	HR-h160	放射線安全管理学☆	HR-i160	放射線安全管理学☆	HR-j160	放射線安全管理学☆
		HR-b161	医療人能力実践Ⅹ（学科プロジェクト）	HR-c161	医療人能力実践Ⅹ（学科プロジェクト）	HR-d161	解剖学	HR-e161	X線画像機器工学概論☆	HR-f161	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g161	医用電子工学概論☆	HR-h161	放射線安全管理学☆	HR-i161	放射線安全管理学☆	HR-j161	放射線安全管理学☆
		HR-b162	医療人能力実践Ⅺ（学科プロジェクト）	HR-c162	医療人能力実践Ⅺ（学科プロジェクト）	HR-d162	解剖学	HR-e162	X線画像機器工学概論☆	HR-f162	X線画像機器工学Ⅰ☆	HR-g162	医用電子工学概論☆	HR-h162	放射線安全管理学☆	HR-i162	放射線安全管理学☆	HR-j162	放射線安全管理学☆

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																						
医学の精神		知識・技能										人間性										
教育理念		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意						
学力の3要素と情意		知識・技能										チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観						
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能		チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観				
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	管理栄養士に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自ら課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができる。管理栄養士として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。、人の尊厳と社会の規律を遵守することができる。		f. 医療・福祉の倫理規範を、病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		医療人としての秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。		
		管理栄養士に求められる後となる知識について社会が求める水準まで修得している。										f. 管理栄養の現場で活用できる基本的技能を修得している。										
		b. 文化・社会・科学と健康・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表明することができる。		c. 管理栄養分野の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。		d. 専門基礎相当		e. 専門														
評価の対象とする主な学習	知識・技能	知識										技能		課題探究力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情意				
主な教育方法	座学	講義										演習・実習		課題探究型授業 (アクティブラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ				
主な評価方法	知識・技能確認試験	レポート、知識確認試験										評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察				
4年次												HN-1401 公衆栄養学実習☆ HN-1402 総合演習Ⅱ☆ HN-1403 医療栄養学特別演習☆	HN-g401 卒業研究☆	HN-h401 臨床実習Ⅱ☆	HN-h401 臨床実習Ⅱ☆							
医療人能力教育														HN-h450 実習で学ぶ多職種連携	HN-h450 実習で学ぶ多職種連携	HN-h450 実習で学ぶ多職種連携						
3年次												HN-e301 薬理学 HN-e301 チーム医療☆ HN-e302 中薬薬膳学	HN-d301 臨床医学☆ HN-d302 食品衛生学☆ HN-e303 薬理学 HN-e303 応用栄養学Ⅱ☆ HN-e303 応用栄養学Ⅲ☆ HN-e304 栄養教育論Ⅱ☆ HN-e305 栄養教育論Ⅲ☆ HN-e306 臨床栄養学Ⅱ☆ HN-e307 臨床栄養学Ⅲ☆ HN-e308 臨床栄養学Ⅳ☆ HN-e309 公衆栄養学Ⅰ☆ HN-e310 公衆栄養学Ⅱ☆ HN-e311 総食経営管理論Ⅰ☆ HN-e312 総食経営管理論Ⅱ☆	HN-e301 薬理学 HN-e302 応用栄養学Ⅱ☆ HN-e303 応用栄養学Ⅲ☆ HN-e304 栄養教育論Ⅱ☆ HN-e305 栄養教育論Ⅲ☆ HN-e306 臨床栄養学Ⅱ☆ HN-e307 臨床栄養学Ⅲ☆ HN-e308 臨床栄養学Ⅳ☆ HN-e309 公衆栄養学Ⅰ☆ HN-e310 公衆栄養学Ⅱ☆ HN-e311 総食経営管理論Ⅰ☆ HN-e312 総食経営管理論Ⅱ☆	HN-f301 公衆衛生学実習☆ HN-f302 生化学実験☆ HN-f303 応用調理実習☆ HN-f304 食品衛生学実習☆ HN-f305 基礎栄養学実習☆ HN-f306 応用栄養学実習☆ HN-f307 栄養教育論実習☆ HN-f308 臨床栄養学実習☆ HN-f309 総食経営管理論実習☆ HN-f310 総合演習Ⅰ☆	HN-h301 臨床実習Ⅰ（給食の運営）☆ HN-h302 臨床実習Ⅱ☆ HN-h301 チーム医療☆	HN-h301 臨床実習Ⅰ（給食の運営）☆ HN-h302 臨床実習Ⅱ☆	HN-h301 臨床実習Ⅰ（給食の運営）☆ HN-h302 臨床実習Ⅱ☆	HN-h301 臨床実習Ⅰ（給食の運営）☆ HN-h302 臨床実習Ⅱ☆			
医療人能力教育														HN-h350 事例で学ぶ多職種連携	HN-h350 事例で学ぶ多職種連携	HN-h350 事例で学ぶ多職種連携						
2年次	HN-a201 医療英語の基礎A HN-a202 医療英語の基礎B HN-a203 Advanced Medical EnglishⅡ											HN-c201 臨床検査医学総論☆ HN-c202 薬理学基礎理論Ⅰ☆ HN-c203 薬理学基礎理論Ⅱ☆	HN-d201 公衆衛生学Ⅰ☆ HN-d202 公衆衛生学Ⅱ☆ HN-d203 生化学Ⅰ☆ HN-d204 運動生理学☆ HN-d205 生化学Ⅱ☆ HN-d206 微生物学☆ HN-d207 免疫学☆ HN-d208 食品分析学☆ HN-d209 食品学総論☆ HN-d210 食品加工学☆ HN-d211 食品学各論☆	HN-e201 基礎栄養学☆ HN-e202 応用栄養学Ⅰ☆ HN-e203 栄養教育論Ⅰ☆ HN-e204 臨床栄養学Ⅰ☆	HN-f201 化学実験☆ HN-f202 生物学実験☆ HN-f203 解剖生理学実験☆ HN-f204 薬理学実験☆ HN-f205 食品学実験（食品加工学を含む）☆ HN-f206 調理学実習☆							
医療人能力教育												HN-f250 医療人能力実践Ⅰ（科学プログラム）☆ HN-f250 多職種連携の基礎☆ HN-f251 療育現場で学ぶチーム医療（展開）	HN-f250 医療人能力実践Ⅰ（科学プログラム）☆ HN-f250 多職種連携の基礎☆ HN-f251 療育現場で学ぶチーム医療（展開）	HN-f250 医療人能力実践Ⅰ（科学プログラム）☆ HN-f250 多職種連携の基礎☆ HN-f251 療育現場で学ぶチーム医療（展開）	HN-f250 医療人能力実践Ⅰ（科学プログラム）☆ HN-f250 多職種連携の基礎☆ HN-f251 療育現場で学ぶチーム医療（展開）							
1年次	HN-a101 英語Ⅰ☆ HN-a102 英語Ⅱ☆ HN-a103 英語コミュニケーションA HN-a104 英語コミュニケーションB	HN-b101 グローバルヘルスと日本 HN-b102 心と医療 HN-b103 心と医療 HN-b104 経済と医療	HN-c101 データサイエンス応用基礎 HN-c102 データエンジニアリング応用基礎 HN-c103 AI応用基礎 HN-c104 スポーツと健康☆ HN-c105 スポーツの科学☆ HN-c106 環境科学 HN-c107 地球科学・宇宙科学 HN-c108 科学と社会 HN-c109 数学Ⅰ HN-c110 数学Ⅱ☆ HN-c111 物理学 HN-c112 化学Ⅰ☆ HN-c113 化学Ⅱ☆ HN-c114 生物Ⅰ☆ HN-c115 生物Ⅱ☆ HN-c116 情報リテラシー☆	HN-d101 健康管理学☆ HN-d102 解剖学☆ HN-d103 生物有機化学☆ HN-d104 調理学☆	HN-f101 スポーツ科学実習 HN-f102 ボランティアと災害支援 HN-f101 コミュニケーションの大切☆	HN-f101 ボランティアと災害支援 HN-f102 ボランティアと災害支援	HN-f101 ボランティアと災害支援 HN-f102 ボランティアと災害支援	HN-f101 ボランティアと災害支援 HN-f102 ボランティアと災害支援														
医療人能力教育（医療人として社会で必要不可欠な汎用的技能・態度、常識、健全な心と性を備えている。）	HN-a105 中国語Ⅰ HN-a106 中国語Ⅱ HN-a107 Advanced Medical EnglishⅠ	HN-b105 社会保険と医療 HN-b106 社会と病 HN-b107 二重を学ぶ	HN-c150 医療・福祉の資源と制度 HN-c151 医療の倫理学 HN-c152 医療人能力実践Ⅰ（科学プログラム）☆ HN-c153 医学医療最近の進歩 HN-c154 数と健康 HN-c155 医療における安全と安心 HN-c156 臨床医学と統合医療 HN-c157 地域包括ケアと多職種連携 HN-c158 薬の役割・薬のできるまで HN-c159 医療とコミュニケーション	HN-f150 医療人能力実践Ⅱ（科学プログラム）☆ HN-f151 医療人能力実践Ⅲ（健康プログラム）☆ HN-f152 医療人能力実践Ⅳ（健康プログラム）☆ HN-f153 医療人能力実践Ⅴ（健康プログラム）☆	HN-f150 医療人能力実践Ⅱ（科学プログラム）☆ HN-f151 医療人能力実践Ⅲ（健康プログラム）☆ HN-f152 医療人能力実践Ⅳ（健康プログラム）☆ HN-f153 医療人能力実践Ⅴ（健康プログラム）☆	HN-f150 医療人能力実践Ⅱ（科学プログラム）☆ HN-f151 医療人能力実践Ⅲ（健康プログラム）☆ HN-f152 医療人能力実践Ⅳ（健康プログラム）☆ HN-f153 医療人能力実践Ⅴ（健康プログラム）☆	HN-f150 医療人能力実践Ⅱ（科学プログラム）☆ HN-f151 医療人能力実践Ⅲ（健康プログラム）☆ HN-f152 医療人能力実践Ⅳ（健康プログラム）☆ HN-f153 医療人能力実践Ⅴ（健康プログラム）☆	HN-f150 医療人能力実践Ⅱ（科学プログラム）☆ HN-f151 医療人能力実践Ⅲ（健康プログラム）☆ HN-f152 医療人能力実践Ⅳ（健康プログラム）☆ HN-f153 医療人能力実践Ⅴ（健康プログラム）☆														

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																							
建学の精神																							
教育理念		知性 人間性																					
学力の3要素と情動		知識・技能								自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表示するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情念									
教育目標		幅広い教養				高度な知識と技能				チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観									
ディプロマポリシー		臨床検査の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。																					
		a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。				b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。				c. 臨床検査分野の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイズを活用できる。		d. 臨床検査技師国家試験に合格できるだけの知識を修得している。専門（受験資格）		e. 臨床検査技師として要求される基本的技能を修得している。		f. 臨床検査分野やその周辺・応用分野の課題を科学的に探究するために必要な基礎的技術を身につけている。		g. 自ら臨床検査に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいてその解決に向けて探究し、成果等を表示するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、臨床検査の専門職として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。	
評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識				技能		技能		課題探究力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情念							
主な教育方法		座学		講義				演習・実習		実習・実験		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ							
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験				評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察							
4年次							HL-1401 卒業研究☆			HL-e401 総合臨床検査学演習Ⅱ☆ HL-e402 総合臨床検査学演習Ⅲ☆		HL-g401 再生医療技術学実習 HL-1401 卒業研究☆		HL-1401 卒業研究☆									
医療人能力教育														HL-h450 実習で学ぶ多職種連携		HL-h450 実習で学ぶ多職種連携	HL-h450 実習で学ぶ多職種連携						
3年次		HL-h301 チーム医療☆ HL-c301 総合臨床検査学演習Ⅰ☆ HL-c302 食品学 HL-c303 食品衛生学 HL-c304 臨床栄養学☆ HL-c305 検査管理総論Ⅱ☆ HL-c306 検査管理総論Ⅲ☆ HL-c307 再生医療技術学☆ HL-c308 生薬学 HL-c309 中薬薬膳学				HL-d301 臨床検査医学総論☆ HL-c302 内科学Ⅰ☆ HL-d303 内科学Ⅱ（産婦人科学・小児科学他）☆ HL-d304 薬理学（併修薬理学を含む）☆ HL-d305 認知症の検査☆ HL-d306 病理検査Ⅱ（細胞診を含む）☆ HL-d307 画像生体検査学☆ HL-d308 生体機能検査学Ⅱ☆ HL-d309 生体機能検査学Ⅲ☆ HL-d310 医療安全管理学☆ HL-c302 食品学 HL-c304 臨床栄養学☆ HL-j301 検査管理総論Ⅰ☆ HL-c305 検査管理総論Ⅱ☆ HL-c306 検査管理総論Ⅲ☆				HL-e301 臨床検査医学演習（R-CPC等）☆ HL-c302 血液検査学実習☆ HL-e303 病理検査学実習（細胞診を含む）☆ HL-e304 臨床化学実習☆ HL-e305 微生物検査学実習☆ HL-e306 画像生体検査学実習☆ HL-e307 生体機能検査学実習☆ HL-i301 医療安全管理学実習☆ HL-c301 総合臨床検査学演習Ⅰ☆ HL-e308 技能修得到達度評価実習☆ HL-e309 臨床実習☆						HL-e301 臨床検査医学演習（R-CPC等）☆ HL-h301 チーム医療☆ HL-e309 臨床実習☆		HL-h450 実習で学ぶ多職種連携 HL-h301 チーム医療☆ HL-e309 臨床実習☆		HL-d310 医療安全管理学☆ HL-i301 検査管理総論Ⅰ☆ HL-e308 検査管理総論Ⅱ☆ HL-e309 臨床実習☆			
医療人能力教育														HL-h350 事例で学ぶ多職種連携		HL-h350 事例で学ぶ多職種連携	HL-h350 事例で学ぶ多職種連携						
2年次	HL-a201 医療英語の基礎A HL-a202 医療英語の基礎B HL-a203 Advanced Medical EnglishⅡ	HL-c201 健康食品総論☆ HL-c202 栄養学（応用栄養学を含む）☆ HL-d213 遺伝子検査学☆ HL-c203 臨床毒理学総論 HL-c204 東洋医学基礎理論Ⅰ HL-c205 東洋医学基礎理論Ⅱ				HL-d214 医動物学☆ HL-d201 血液検査学Ⅰ☆ HL-d202 血液検査学Ⅱ☆ HL-d203 病理検査学Ⅰ☆ HL-d204 検体分析学☆ HL-d205 認知症☆（併修認知症臨床検査学を含む）☆ HL-d206 臨床化学Ⅱ☆ HL-d207 微生物検査学Ⅰ☆ HL-d208 微生物検査学Ⅱ☆ HL-d209 免疫検査学☆ HL-d210 生体機能検査学Ⅰ☆ HL-d211 臨床検査学総論☆ HL-c202 栄養学（応用栄養学を含む）☆ HL-d212 輸血・移植検査学☆ HL-d213 遺伝子検査学☆				HL-e201 解剖組織学実習☆ HL-d201 生化学実験☆ HL-e203 生薬学実習☆ HL-d204 医用工学実習☆ HL-e205 免疫検査学実習☆ HL-e206 臨床検査学総論実習（医動物を含む）☆ HL-e207 輸血・移植検査学実習☆ HL-e208 遺伝子検査学実験☆						HL-e201 解剖組織学実習☆ HL-d201 生化学実験☆ HL-e203 生薬学実習☆ HL-d204 医用工学実習☆ HL-e205 免疫検査学実習☆ HL-e206 臨床検査学総論実習（医動物を含む）☆ HL-e207 輸血・移植検査学実習☆ HL-e208 遺伝子検査学実験☆		HL-e206 臨床検査学総論実習（医動物を含む）☆					
医療人能力教育										HL-h250 医療人能力実践Ⅱ（後学科連携プログラム）☆				HL-h250 医療人能力実践Ⅱ（後学科連携プログラム）☆ HL-h251 多職種連携の基礎☆ HL-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療（実証）		HL-h250 医療人能力実践Ⅱ（後学科連携プログラム）☆ HL-h251 多職種連携の基礎☆ HL-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療（実証）	HL-h250 医療人能力実践Ⅱ（後学科連携プログラム）☆ HL-h251 多職種連携の基礎☆ HL-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療（実証）						
1年次	HL-a101 英語Ⅰ☆ HL-a102 英語Ⅱ☆ HL-a103 英語コミュニケーションA HL-a104 英語コミュニケーションB HL-a105 中国語Ⅰ HL-a106 中国語Ⅱ HL-a107 Advanced Medical EnglishⅠ	HL-b150 臨床医学への招待 HL-b151 人々の生活と医療 HL-e150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HL-b101 グローバルヘルスと日本 HL-b102 心と医療 HL-b103 法と医療 HL-b104 経済と医療 HL-b105 社会保険と医療 HL-b106 社会と病 HL-b107 三重を学ぶ				HL-c101 物理学の世界 HL-c102 環境科学 HL-c103 地球科学・宇宙科学 HL-c104 科学と社会 HL-c105 数学Ⅰ HL-c106 数学Ⅱ☆ HL-c107 化学Ⅰ☆ HL-c108 化学Ⅱ☆ HL-c109 生物学Ⅰ☆ HL-c110 生物学Ⅱ☆ HL-c111 情報リテラシー☆ HL-c112 情報科学概論☆ HL-c113 データサイエンス応用基礎 HL-c114 データエンジニアリング応用基礎 HL-c115 AI応用基礎 HL-c116 スポーツと健康 HL-c117 スポーツの科学				HL-d101 解剖組織学☆ HL-d102 生化学☆ HL-d103 免疫学☆ HL-d104 微生物学☆ HL-d105 生理学☆ HL-d106 病理学☆ HL-d107 公衆衛生学☆ HL-d108 医用工学☆ HL-c112 情報科学概論☆				HL-e102 スポーツ科学実習				HL-i102 ボランティアと災害支援 HL-h101 コミュニケーションの大切さ		HL-i107 国際理解 HL-i102 ボランティアと災害支援		HL-i102 ボランティアと災害支援	
医療人能力教育（医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）										HL-e150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HL-h150 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆						HL-e150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HL-h150 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆		HL-e150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HL-h150 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆		HL-j150 いのちの倫理学☆ HL-j151 医学の基礎入門（学科プログラム）☆ HL-e150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HL-h150 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆			

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																		
建学の精神		知性																
教育理念		人間性																
学力の3要素と情養		知識・技能								自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を実現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情養				
教育目標		幅広い教養								高度な知識と技能		チーム医療への貢献		思いやりの心	高い倫理観			
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、作業療法における国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。		保健・医療・福祉の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。								g. 科学的な根拠に基づいて課題を解決できる臨床問題解決能力、すなわち思考力、判断力、表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができる。主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。			
	b. 文化・社会・科学と作業療法のかかわりについて理解し、自分自身の意見を表現することができる。		c. リハビリテーションの将来に先見性を持って対応できるよう、専門分野における最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		作業療法士に求められる専門的知識について社会が求める水準まで修得している。		f. 作業療法の現場で活用できる基本的技能を修得している。						i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		j. 医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会のルールを遵守することができる。			
					d. 専門基礎相当		e. 専門											
評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識						技能		課題探求力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情養		
主な教育方法		座学		講義						演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ		
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート・知識確認試験				知識確認試験				評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		
4年次						HT2e401 リハビリテーション工学☆ HT2e402 薬理学☆		HT2e401 ハンドセラピー学☆ HT2e402 職業倫理学☆ HT2e403 職場管理学☆ HT2e404 訪問作業療法学☆					HT2g401 総合演習☆ HT2g402 卒業研究☆		HT2h402 臨床倫理学☆ HT2e403 職場管理学☆ HT2e404 訪問作業療法学☆ HT2h401 臨床実習Ⅲ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ☆ HT2h450 実習で学ぶ多職種連携	HT2h401 臨床実習Ⅲ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ☆	HT2e402 臨床倫理学☆ HT2e403 職場管理学☆ HT2e404 訪問作業療法学☆ HT2h401 臨床実習Ⅲ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ☆ HT2h450 実習で学ぶ多職種連携	
医療人能力教育															HT2h450 実習で学ぶ多職種連携	HT2h450 実習で学ぶ多職種連携	HT2h450 実習で学ぶ多職種連携	
3年次						HT2c301 救急医学概論☆		HT2d301 画像評価学☆		HT2e301 発達障害評価学☆ HT2e302 老年期障害評価学☆ HT2e303 身体障害作業療法学Ⅱ☆ HT2e304 精神障害作業療法学☆ HT2e305 老年期障害作業療法学☆ HT2e306 職業関連作業療法学☆ HT2e307 感覚統合療法学☆ HT2e308 急性期作業療法学☆ HT2e309 生活環境論☆		HT2f301 ロボットリハビリテーション演習☆ HT2f302 身体障害作業療法学Ⅰ実習☆ HT2f303 身体障害作業療法学Ⅱ実習☆ HT2f304 精神障害作業療法学実習☆ HT2f305 発達障害作業療法学実習☆ HT2f306 老年期障害作業療法学実習☆ HT2f307 日常生活活動支援学実習☆ HT2f308 高次脳機能障害作業療法学実習☆ HT2f309 義肢装具作業療法学実習☆ HT2f310 地域作業療法学実習☆		HT2g306 職業関連作業療法学☆ HT2f310 地域作業療法学実習☆ HT2e309 生活環境論☆ HT2f301 臨床実習Ⅱ☆		HT2c306 職業関連作業療法学☆ HT2f310 地域作業療法学実習☆ HT2e309 生活環境論☆ HT2f301 臨床実習Ⅱ☆		
医療人能力教育															HT2h350 事例で学ぶ多職種連携	HT2h350 事例で学ぶ多職種連携	HT2h350 事例で学ぶ多職種連携	
2年次		HT2a201 医療英語の基礎 A HT2a202 医療英語の基礎 B HT2a203 Advanced Medical English II				HT2e201 臨床栄養学☆		HT2d201 臨床心理学☆ HT2d202 発達学☆ HT2d203 内科学総論☆ HT2d204 内科学各論☆ HT2d205 整形外科総論☆ HT2d206 整形外科各論☆ HT2d207 神経内科学総論☆ HT2d208 神経内科学各論☆ HT2d209 小児科学☆ HT2d210 一般臨床医学☆ HT2d211 精神医学☆		HT2e201 作業療法概論☆ HT2e202 基礎作業学☆ HT2e203 身体障害評価学☆ HT2e204 精神障害評価学☆ HT2e205 身体障害作業療法学Ⅰ☆ HT2e206 発達障害作業療法学☆ HT2e207 日常生活活動支援学☆ HT2e208 高次脳機能障害作業療法学☆ HT2e209 義肢装具作業療法学☆ HT2e210 地域作業療法学☆		HT2f201 運動学実習☆ HT2f202 基礎作業学実習☆ HT2f203 検査測定実習☆		HT2g201 作業療法研究法☆		HT2h210 地域作業療法学☆ HT2h201 臨床実習Ⅰ☆	HT2h201 臨床実習Ⅰ☆	HT2e210 地域作業療法学☆ HT2h201 臨床実習Ⅰ☆
医療人能力教育															HT2h250 事例で学ぶ多職種連携	HT2h250 事例で学ぶ多職種連携	HT2h250 事例で学ぶ多職種連携	
1年次		HT2a101 英語Ⅰ☆ HT2a102 英語Ⅱ☆ HT2a103 英語コミュニケーションA HT2a104 英語コミュニケーションB HT2a105 中国語Ⅰ HT2a106 中国語Ⅱ HT2a107 Advanced Medical English I		HT2b101 グローバルヘルスと日本 HT2b102 心と医療 HT2b103 法と医療 HT2b104 経済と医療 HT2b105 社会保障と医療 HT2b106 社会と病 HT2b107 三重を学ぶ☆		HT2c101 環境科学 HT2c102 地球科学・宇宙科学 HT2c103 科学と社会 HT2c104 数学Ⅰ HT2c105 数学Ⅱ HT2c106 物理学Ⅰ HT2c107 物理学Ⅱ HT2c108 化学Ⅰ HT2c109 化学Ⅱ HT2c110 生物学Ⅰ HT2c111 生物学Ⅱ HT2c112 情報リテラシー☆ HT2c113 データサイエンス応用基礎 HT2c114 データエンジニアリング応用基礎 HT2c115 AI応用基礎 HT2c116 スポーツと健康☆ HT2c117 スポーツの科学☆		HT2d101 解剖学☆ HT2d102 応用解剖学☆ HT2d103 生理学☆ HT2d104 応用生理学☆ HT2d105 病理学概論☆ HT2d106 リハビリテーション概論☆ HT2d107 リハビリテーション医学☆ HT2d108 運動学☆		HT2f101 スポーツ科学実習 HT2f102 解剖学実習☆ HT2f103 生理学実習☆				HT2g150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2g151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆		HT2h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2h151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HT2h152 慢性疼痛で学ぶチーム医療（基礎）	HT2h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2h151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆	HT2i150 いのちの倫理学☆ HT2i151 医療の倫理学☆ HT2i152 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2i153 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆
医療人能力教育 （医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）				HT2b150 医療・福祉の実態と制度 HT2b151 人々の生活と医療 HT2i150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆		HT2c150 医学の基礎入門 HT2c151 臨床医学への招待 HT2c152 医療人能力実践Ⅲ（データサイエンス）☆ HT2c153 医学医療最近の進歩 HT2c154 食と健康 HT2c155 医療における安全と安心 HT2c156 東洋医学と統合医療 HT2c157 地域包括ケアと多職種連携 HT2c158 薬の役割・薬のできるまで HT2c159 医療とコミュニケーション		HT2d150 医学の基礎入門 HT2d151 臨床医学への招待 HT2d152 医療人能力実践Ⅲ（データサイエンス）☆ HT2d153 医学医療最近の進歩 HT2d154 食と健康 HT2d155 医療における安全と安心 HT2d156 東洋医学と統合医療 HT2d157 地域包括ケアと多職種連携 HT2d158 薬の役割・薬のできるまで HT2d159 医療とコミュニケーション		HT2f150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2f151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆				HT2g150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2g151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HT2h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2h151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆	HT2h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2h151 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆	HT2i150 いのちの倫理学☆ HT2i151 医療の倫理学☆ HT2i152 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HT2i153 医療人能力実践Ⅱ（体験プログラム）☆		

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
医学の精神		知性										人間性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
教育理念		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表出するために必要な思考力・判断力・表現力																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
学力の3要素と態度		知識・技能										主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度								医療人として備えるべき態度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能								チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	時代に対応した臨床心理学専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自分自身の体験を通して学び、気づき、変化していく力を獲得している。	h. 豊かな自己表現と他者の表現に対する細やかな気づきを通して自己理解、他者理解ができる。	i. 客観的なデータを科学的な根拠に基づいて論理的に考えることと多面的・多焦点的な側面を論理的あるいはメタファーを用いて考えることの両者を尊重することができ、その成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力	j. チームの中でコミュニケーション力と主体性をもって多様な人々と協働して学び、心理専門職としての基本的役割を担うことができる。	k. 家族から学ばせとそこから得た知識と経験をもとに、日常で生じる問題に取り組みることができる。人間関係の中で自己の能力を活かす力を獲得している。	思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。		m. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 臨床心理学専門領域の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。		臨床心理の専門職に求められる水準まで修得している。		d. 専門基礎相当		e. 専門							f. 臨床心理の現場で活用できる基本的技能を修得している。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		座学		講義		演習・実習		演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）							現場実習・ワークショップ			現場実習・ワークショップ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
評価の対象とする主な教育		知識・技能										技能								課題探究力								「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」								得意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
主な評価方法		知識・技能確認試験										レポート、知識確認試験								評価尺度に基づいた能力・レポート・行動観察								評価尺度に基づいた能力・レポート・行動観察								評価尺度に基づいたレポート・行動観察																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

建学の精神		科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
教育理念		知性……………人間性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能										チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ディプロマポリシー	シール	鍼灸師に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										f. 鍼灸診療において、対象者の健康状態や病状の状態を西洋医学的および東洋医学的に正しく評価・判断し、適切かつ安全な鍼灸治療を提供できる能力を身につけている。										g. 鍼灸学の学問体系確立に寄与するための医学研究に必要な基礎的能力と問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身につけている。		h. 現代医療における鍼灸の役割、他職種との役割を理解し、協力しながら協働ができる素養を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。人の尊厳と社会の規律を守ることができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。					b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。					c. 鍼灸分野の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。					鍼灸師に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
												d. 専門基礎相当					e. 専門																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識																		技能		課題探究力		「知識・技能」－「課題探究能力」－「主体性・多様性・協働性」		情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
主な教育方法		座学		講義																		演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験										知識確認試験										評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																			
人間性																			
知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情懷					
幅広い教養										高度な知識と技能				チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観	
医療人として社会で自立するための底力となる汎用的技能、態度、常識、健全な心と体を備えている。																			
ディプロマポリシー	保健・医療・福祉の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。																		
	a.外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。			b.文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。			c.救急医学領域の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。			救急救命士に求められる核となる知識・技能について社会が求める水準まで修得している。		f.救急・災害医療の場で活用できる基本的技能を修得している。		g.自ら救急救命学分野の課題を発見し、その解決に向けて科学的に探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		h.チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、救急救命士として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。	
										d.専門基礎相当		e.専門							
	知識・技能						知識			技能		課題探求力		「知識・技能」→「課題研究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情懷			
主な教育方法			座学			講義			演習・実習		課題探究型授業 (アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ				
主な評価方法			知識・技能確認試験			レポート、知識確認試験			知識確認試験		評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察				
4年次								HE-d401 公衆衛生学 HE-d402 放射線医学 HE-d403 救急活動事例演習☆	HE-e401 災害危機管理学会 HE-e402 スピリチュアル・ケア概論☆	HE-d403 救急活動事例演習☆ HE-f401 課題解決演習☆	HE-e401 災害危機管理学会 HE-g401 特別総合演習Ⅰ☆ HE-g402 特別総合演習Ⅱ☆ HE-g403 救急活動事例演習☆ HE-d403 救急活動事例演習☆ HE-f401 課題解決演習☆	HE-g401 特別総合演習Ⅰ☆ HE-g402 特別総合演習Ⅱ☆ HE-d403 救急活動事例演習☆ HE-f401 課題解決演習☆	HE-e402 スピリチュアル・ケア概論☆ HE-d403 救急活動事例演習☆ HE-f401 課題解決演習☆	HE-d403 救急活動事例演習☆ HE-f401 課題解決演習☆					
医療人能力教育													HE-h450 実習で学ぶ多職種連携	HE-h450 実習で学ぶ多職種連携	HE-h450 実習で学ぶ多職種連携				
3年次						HE-c301 論理的思考演習(自由科目) HE-c302 教則的思考演習(自由科目)	HE-d301 脳外科学☆	HE-e301 脳外科学☆ HE-e301 疾病救急医学Ⅰ☆ HE-e302 救急症候学Ⅰ☆ HE-e303 救急症候学Ⅱ☆ HE-e304 小児科学☆ HE-e305 産婦人科学☆ HE-e306 精神医学☆ HE-e307 急性中毒学・環境障害学☆ HE-e308 救急看護概論☆	HE-f301 救急用自動車同乗実習☆ HE-f302 臨床実習☆	HE-e301 疾病救急医学Ⅰ☆ HE-e302 救急症候学Ⅰ☆ HE-e303 救急症候学Ⅱ☆ HE-g301 救急病態生理解学☆ HE-g302 理論救急救命学☆	HE-f301 救急用自動車同乗実習☆ HE-f302 臨床実習☆	HE-g301 理論救急救命学☆ HE-g302 理論救急救命学☆ HE-f302 臨床実習☆	HE-j301 救急倫理学☆ HE-g302 理論救急救命学☆ HE-f302 臨床実習☆						
医療人能力教育													HE-h350 事例で学ぶ多職種連携	HE-h350 事例で学ぶ多職種連携	HE-h350 事例で学ぶ多職種連携				
2年次			HE-a201 医療英語の基礎A HE-a202 医療英語の基礎B HE-a203 Advanced Medical EnglishⅡ			HE-d201 薬理学☆ HE-d202 病理学☆ HE-d203 内科学☆ HE-d204 外科学☆ HE-d205 整形外科学☆	HE-e201 救急救命処置学概論Ⅰ☆ HE-e202 救急救命処置学概論Ⅱ☆ HE-e203 外傷救急医学☆ HE-e204 救急健康生活支援技術論☆ HE-e205 救急健康生活支援技術論演習☆	HE-e204 救急健康生活支援技術論☆ HE-e205 救急健康生活支援技術論演習☆	HE-e204 救急健康生活支援技術論☆ HE-e205 救急健康生活支援技術論演習☆	HE-e201 疾病救急医学Ⅰ☆ HE-e202 疾病救急医学Ⅱ☆ HE-e203 外傷救急医学☆ HE-f201 特定行為実習☆ HE-f202 救急救命処置実習☆	HE-e201 疾病救急医学Ⅰ☆ HE-e202 疾病救急医学Ⅱ☆ HE-e203 外傷救急医学☆ HE-f201 特定行為実習☆ HE-f202 救急救命処置実習☆	HE-h201 救急救命コミュニケーション論☆ HE-f201 特定行為実習☆ HE-d202 救急救命処置実習☆	HE-i201 救急救命家族支援論☆ HE-f201 特定行為実習☆ HE-d202 救急救命処置実習☆	HE-h201 救急救命コミュニケーション論☆ HE-f201 特定行為実習☆ HE-d202 救急救命処置実習☆					
医療人能力教育									HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆	HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆	HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆	HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆	HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆	HE-f250 医療人能力実践Ⅳ(後学科連携プログラム)☆					
1年次			HE-a101 英語Ⅰ☆ HE-a102 英語Ⅱ☆ HE-a103 英語コミュニケーションA HE-a104 英語コミュニケーションB HE-a105 中国語Ⅰ HE-a106 中国語Ⅱ HE-a107 Advanced Medical EnglishⅠ	HE-b101 グローバルヘルスと日本 HE-b102 心と医療 HE-b103 人と医療 HE-b104 経済と医療 HE-b105 社会保障と医療 HE-b106 社会と病 HE-b107 三重を学ぶ☆	HE-c101 スポーツと健康☆ HE-c102 スポーツの科学☆ HE-c103 数学の世界 HE-c104 物理学の世界 HE-c105 化学の世界 HE-c106 生物学の世界 HE-c107 統計学の初歩 HE-c108 環境科学 HE-c109 地球科学・宇宙科学 HE-c110 科学と社会 HE-c111 情報リテラシー☆ HE-c112 データサイエンス応用基礎 HE-c113 データエンジニアリング応用基礎 HE-c114 AI応用基礎	HE-d101 解剖学☆ HE-d102 生理解学☆ HE-d103 生化学☆ HE-d104 微生物学☆	HE-e101 病院前救急医療学概論☆ HE-e102 災害医療論☆ HE-e103 健康安全実習☆ HE-e104 応急救急実習☆	HE-e101 病院前救急医療学概論☆ HE-e102 災害医療論☆ HE-e103 健康安全実習☆ HE-e104 応急救急実習☆	HE-e101 病院前救急医療学概論☆ HE-e102 災害医療論☆ HE-e103 健康安全実習☆ HE-e104 応急救急実習☆	HE-e101 病院前救急医療学概論☆ HE-e102 災害医療論☆ HE-e103 健康安全実習☆ HE-e104 応急救急実習☆	HE-f101 コミュニケーションの大切さ HE-a103 健康安全実習☆	HE-i101 国際理解 HE-a103 健康安全実習☆	HE-i101 国際理解 HE-a103 健康安全実習☆	HE-i102 ボランティアと災害支援 HE-a103 健康安全実習☆					
医療人能力教育 (医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。)			HE-b150 医療・福祉の発展と制度 HE-b151 人々の生活と医療 HE-f150 医療人能力実践Ⅲ(学位プログラム)☆	HE-c150 医療の基礎入門 HE-c151 臨床医学への招待 HE-c152 医療人能力実践Ⅲ(データサイエンス)☆ HE-c153 医学医療最近の進歩 HE-c154 食と健康 HE-c155 医療における安全と安心 HE-c156 東洋医学と統合医療 HE-c157 地域包括ケアと多職種連携 HE-c158 薬の役割、薬のできるまで HE-c159 医療とコミュニケーション	HE-d150 医療の基礎入門 HE-c151 臨床医学への招待 HE-c152 医療人能力実践Ⅲ(データサイエンス)☆ HE-c153 医学医療最近の進歩 HE-c154 食と健康 HE-c155 医療における安全と安心 HE-c156 東洋医学と統合医療 HE-c157 地域包括ケアと多職種連携 HE-c158 薬の役割、薬のできるまで HE-c159 医療とコミュニケーション	HE-e150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-f101 スポーツ科学実習☆	HE-e150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-f101 スポーツ科学実習☆	HE-e150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-f101 スポーツ科学実習☆	HE-e150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-f101 スポーツ科学実習☆	HE-f150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HE-f150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HE-f150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HE-f150 医療人能力実践Ⅰ(学位プログラム)☆ HE-f151 医療人能力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ HE-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)						

建学の精神		科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																	
教育理念		知性						人間性											
学力の3要素と得意		知識・技能						自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を実現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意							
教育目標		幅広い教養						高度な知識と技能						チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観	
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	臨床工学技士に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自ら臨床工学分野の課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を実現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。	h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、臨床工学専門人材として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けている。	思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。		i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		j. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。	
		b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 臨床工学の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。		臨床工学技士に求められる知識となる知識について社会が求める水準まで修得している。				f. 臨床工学の現場で活用できる基本的技能を修得している。									
				d. 専門基礎相当		e. 専門													
評価の対象とする主な資質	知識・技能	知識						技能		課題探究力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		得意					
主な教育方法	座学	講義						演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ					
主な評価方法	試験	試験、レポート						評価尺度に基づいたレポート、技能評価、試験		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察					
4年次											TC-a401 臨床工学総合実習☆ TC-a402 臨床工学特別演習Ⅰ TC-a403 臨床工学特別演習Ⅱ	TC-g401 卒業実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆		
													TC-h450 実習で学ぶ多職種連携	TC-h450 実習で学ぶ多職種連携	TC-h450 実習で学ぶ多職種連携	TC-h450 実習で学ぶ多職種連携	TC-h450 実習で学ぶ多職種連携		
3年次								TC-d301 感染免疫学☆ TC-d302 実用薬学☆ TC-d303 機械工学☆ TC-d304 計測工学☆ TC-d305 統計学基礎☆ TC-d306 システム工学☆ TC-d307 物性工学☆	TC-e301 医用材料工学☆ TC-e302 画像診断学☆ TC-e303 医用治療機器学☆ TC-e304 体外治療装置学Ⅰ☆ TC-e305 呼吸療法装置学Ⅰ☆ TC-e306 呼吸療法装置学Ⅱ☆ TC-e307 呼吸と救急☆ TC-e308 臨床工学と呼吸治療機器学☆ TC-e309 臨床消化器・神経内科学☆ TC-e310 看護学☆	TC-f301 機械工学演習☆ TC-f302 システム工学演習☆ TC-f303 臨床工学基礎演習Ⅱ☆ TC-f304 臨床工学基礎演習Ⅲ☆ TC-f305 生体計測装置学実習☆ TC-f306 医用治療機器学実習☆ TC-f307 臨床支援技術学実習☆ TC-f308 体外治療装置学実習☆ TC-f309 呼吸療法学実習☆ TC-f310 医療安全管理学実習☆									
													TC-h350 実習で学ぶ多職種連携	TC-h350 実習で学ぶ多職種連携	TC-h350 実習で学ぶ多職種連携	TC-h350 実習で学ぶ多職種連携	TC-h350 実習で学ぶ多職種連携		
2年次	TC-a201 医療英語の基礎A TC-a202 医療英語の基礎B TC-a203 Advanced Medical EnglishⅡ						TC-d201 生化学☆ TC-d202 臨床工学と医療機器学☆ TC-d203 臨床工学と公衆衛生学☆ TC-d204 電気工学Ⅰ☆ TC-d205 電気工学Ⅱ☆ TC-d206 電子工学☆ TC-d207 応用数学☆	TC-e201 生体計測装置学☆ TC-e202 臨床支援技術学Ⅰ☆ TC-e203 血液浄化装置学Ⅰ☆ TC-e204 血液浄化装置学Ⅱ☆ TC-e205 体外治療装置学Ⅰ☆ TC-e206 医療安全管理学Ⅰ☆ TC-e207 医療安全管理学Ⅱ☆ TC-e208 臨床呼吸器・腎泌尿器学☆	TC-f201 電気工学演習Ⅰ☆ TC-f202 電気工学演習Ⅱ☆ TC-f203 電気工学実験☆ TC-f204 電子工学演習☆ TC-f205 電子工学実験☆ TC-f206 基礎工学演習☆ TC-f207 情報処理工学演習☆ TC-f208 血液浄化装置学実習☆ TC-f209 医療安全管理学実習☆					TC-h250 医療人能力実践Ⅰ(自然科学基礎プログラム)☆ TC-h251 多職種連携の基礎☆ TC-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療(実践)	TC-h250 医療人能力実践Ⅰ(自然科学基礎プログラム)☆ TC-h251 多職種連携の基礎☆ TC-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療(実践)	TC-h250 医療人能力実践Ⅰ(自然科学基礎プログラム)☆ TC-h251 多職種連携の基礎☆ TC-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療(実践)	TC-h250 医療人能力実践Ⅰ(自然科学基礎プログラム)☆ TC-h251 多職種連携の基礎☆ TC-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療(実践)	TC-h250 医療人能力実践Ⅰ(自然科学基礎プログラム)☆ TC-h251 多職種連携の基礎☆ TC-h252 慢性疾患で学ぶチーム医療(実践)	
1年次	TC-a101 英語Ⅰ☆ TC-a102 英語Ⅱ☆ TC-a103 英語コミュニケーションA TC-a104 英語コミュニケーションB TC-a105 中国語Ⅰ TC-a106 中国語Ⅱ TC-a107 Advanced Medical EnglishⅠ TC-a108 臨床工学とコミュニケーションⅠ TC-a109 臨床工学とコミュニケーションⅡ	TC-b101 グローバルヘルスと日本 TC-b102 心と医療 TC-b103 法と医療 TC-b104 経済と医療 TC-b105 社会保険と医療 TC-b106 社会と病 TC-b107 三重を学ぶ	TC-c106 データサイエンス応用基礎 TC-c107 データエンジニアリング応用基礎 TC-c108 AI応用基礎 TC-c109 スポーツと健康 TC-c110 スポーツの科学 TC-c101 数学Ⅰ☆ TC-c102 数学Ⅱ☆ TC-c103 生物Ⅰ☆ TC-c104 生物Ⅱ☆ TC-c105 情報リテラシー☆	TC-d101 解剖学☆ TC-d102 生理学Ⅰ☆ TC-d103 生理学Ⅱ☆ TC-d104 看護学☆ TC-d105 医療物理学Ⅰ☆ TC-d106 医療物理学Ⅱ☆ TC-d107 医用化学Ⅰ☆ TC-d108 医用化学Ⅱ☆ TC-d109 電気工学Ⅰ☆ TC-d110 情報処理工学☆	TC-e101 医用治療機器論☆ TC-e102 キャリアプランニング☆ TC-e103 臨床基礎機器学☆	TC-f105 スポーツ科学実習☆ TC-f101 基礎医学実習☆ TC-f102 医用物理演習☆ TC-f103 電気工学演習Ⅰ☆ TC-f104 臨床工学基礎演習Ⅰ☆					TC-h101 情報理解 TC-h102 ボランティアと災害支援	TC-h101 情報理解 TC-h102 ボランティアと災害支援	TC-h101 情報理解 TC-h102 ボランティアと災害支援	TC-h102 ボランティアと災害支援	TC-h102 ボランティアと災害支援				
医療人能力教育（医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）		TC-b150 医療・福祉の発展と制度 TC-b151 人々の生活と医療 TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆	TC-c150 医学の基礎入門 TC-c151 臨床医学への招待 TC-c152 医療人能力実践Ⅲ(データサイエンス)☆ TC-c153 医学医療最近の進歩 TC-c154 食と健康 TC-c155 医療における安全と安心 TC-c156 西洋医学と統合医療 TC-c157 地域包括ケアと多職種連携 TC-c158 薬の役割、薬のできるまで TC-c159 医療とコミュニケーション				TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ TC-h151 医療人能力実践Ⅱ（8時間プログラム）☆ TC-h152 慢性疾患で学ぶチーム医療(現場)				TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ TC-h151 医療人能力実践Ⅱ（8時間プログラム）☆ TC-h152 慢性疾患で学ぶチーム医療(現場)	TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ TC-h151 医療人能力実践Ⅱ（8時間プログラム）☆ TC-h152 慢性疾患で学ぶチーム医療(現場)	TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ TC-h151 医療人能力実践Ⅱ（8時間プログラム）☆ TC-h152 慢性疾患で学ぶチーム医療(現場)	TC-j150 いのちの倫理学☆ TC-j151 医療の倫理学 TC-h150 医療人能力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ TC-h151 医療人能力実践Ⅱ（8時間プログラム）☆					

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																			
建学の精神		人間性																	
教育理念		知性																	
学力の3要素と構成		知識・技能										必要思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき構想			
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能		チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観	
ディプロマポリシー		医療人として社会で自立するための底力となる汎用的技能、態度、常識、健全な心と体を備えている。										医師人として備えるべき構想		思いやりの心		高い倫理観			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能					
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識・技能		知識・技能			
知識・技能		知識・技能										知識・技能		知識					

建学の精神		科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
教育理念		人間性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
学力の3要素と得意		知識・技能						自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等表現するために必要な思考力・判断力・表現力						主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
教育目標		幅広い教養						高度な知識と技能						チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		看護専門職者として社会で自立するための底力となる汎用的技能、態度、常識、健全な心と体を備えている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ディプロマポリシー		a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身に付け、国内外において国際的視野によって看護を実践する意地を身に付けている。						b. 文化・社会・科学と看護のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。						c. 看護専門領域の最先端の進歩の状況を把握し、教育・データサイエンスを活用できる。						看護専門職者に求められる様となる知識について社会が求める水準まで修得している。						f. 看護の現場で活用できる基本的な技能を修得している。						g. 保健・医療・福祉のニーズを増加し、課題に対して科学的根拠にもとづいて問題解決思考で取り組む能力を身に付けている。						h. 自己学習を通して看護専門職者としての課題を明らかにし、自主的に学び自己成長を図っていくことができる意地を身に付けている。						i. チーム医療の一員として多職種連携・協働しながら看護専門職者としての役割を果たすことができる。						j. さまざまな環境状況にある人の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。						k. 保健・医療・福祉における倫理観を持ち、守るべきおよび社会の倫理を遵守して、看護を実践することができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
評価の対象とする主な資質		知識・技能						知識						技能						課題探究能力						課題探究能力						「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」						情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
主な評価方法		知識・技能確認試験						レポート、知識確認試験						知識確認試験						評価尺度に基づいた技能評価、レポート						評価尺度に基づいた発表・レポート、行動観察						評価尺度に基づいた自己評価表						評価尺度に基づいた評価表						発表・レポート、行動観察						評価尺度に基づいたレポート・行動観察																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
4年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							